



2020年9月3日

各 位

会社名 株式会社リプロセル
代表者名 代表取締役社長 横山 周史
(コード番号: 4978)
問合せ先 経営管理部 吉村 美旋律
シニアマネージャー
(TEL. 045-475-3887)

2021年3月期第1四半期連結決算発表日のお知らせ

当社は、2020年8月13日にお知らせしましたとおり、2021年3月期第1四半期連結決算発表を9月下旬としておりましたが、本日の取締役会にて2021年3月期第1四半期の連結決算発表日が決定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第1四半期連結決算発表日について

2021年3月期第1四半期連結決算の発表を、2020年9月29日（火）に実施いたします。

2. 今後の事業活動の見通し

当社グループは、引き続き各国政府及び地方自治体の要請・指導に基づきながら、お客様、ビジネスパートナー、従業員及びその家族の安全・健康を第一に考え、感染拡大防止に努めつつ、日本、アメリカ、イギリス、インドの全ての拠点において事業を再開いたしております。

3. 新型コロナウイルス感染拡大の影響について

当社グループは、お客様、ビジネスパートナー、従業員及びその家族の安全・健康を第一に考え、感染拡大防止に優先的に取り組んでおります。その上で、各国政府及び地方自治体の要請、指導に基づきながら、事業への影響を最小限に抑えるべく対応を行っております。

当社の中核事業であるiPS細胞事業は、本質的に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けるものではありませんが、日本の緊急事態宣言や海外のロックダウンによる一時的な影響について、研究支援事業とメディカル事業のセグメントに分けて説明いたします。

研究支援事業

研究支援事業では、大学/公的研究機関及び製薬企業等を顧客として、研究試薬や細胞などの研究用製品及び各種の研究受託サービスを提供しており、日本、アメリカ、イギリス、インドの全ての拠点で実施しております。

アメリカ、イギリス、インドでは、3月下旬から5月下旬まで各国政府によるロックダウンが実施されたことで、一時的に製品の製造、出荷、および受託サービスの実施ができない状況になりました。しかしながら、現在は、当社グループ会社のある国や地域で緊急事態宣言やロックダウンなどの措置が緩和されており、事業を進めております。

日本では、緊急事態宣言解除後も、継続的に在宅勤務や時差出勤により従業員の安全・健康を確保しつ

つ、事業を進めております。

当社グループの顧客である大学/公的研究機関及び製薬企業等では、一時的に在宅勤務が広がり、ラボワークが減っておりました。それに伴い、研究試薬等の需要は減っておりましたが、現在は顧客の研究開発活動は再開されてきており、徐々に回復しております。一方、研究受託サービスの需要は影響を受けておらず、順調に引き合いを受けております。

メディカル事業

メディカル事業では、脊髄小脳変性症を対象とした再生医療製品ステムカイマルの治験、及び筋萎縮性軸索硬化症（ALS）や横断生脊髄炎を対象としたiPS神経グリア細胞の研究開発を進めております。

いずれの研究開発とも日本で実施しておりますが、実際に、新型コロナウイルス感染拡大の影響は受けておらず、順調に進めております。

以上、新型コロナウイルス感染拡大によるiPS細胞事業への影響の定性的な説明となりますが、2021年3月期通期連結業績への影響については、今後、公表すべき事実が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、決算発表を延期しておりますことで、株主・投資家の皆さまをはじめとする関係者の皆さまに、多大なご迷惑とご心配をおかけすることをお詫び申し上げます。

以上